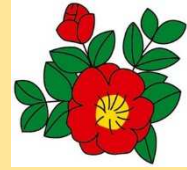




佐賀市立金立小学校 学校便り 第42号

きんりゅう

学校教育目標 「志高く 心豊かに 学ぶ 金立」



令和6年1月19日発行 文責 校長 副島 和久

第5回 人権教室を行いました！ テーマは「人権について考えよう」



学校HPもご覧ください

1月18日(木)は朝の時間から1時間目の道徳の時間にかけて、第5回の人権教室を行いました。この日は、学級担任の先生ではない先生がそれぞれの学級に行き、構成的グループ・エンカウンターを取り入れた活動や読み聞かせなどを行いました。先生方はそれぞれに工夫した授業を準備しており、子どもたちもリラックスして参加している姿や読み聞かせにしっかりと集中している姿などが見られました。子どもたちも日頃は関わりが少ない先生方との授業にちょっと新鮮な感じだったようです。各学級の担当は以下の通りです。

1年1組	6年2組担任 岡先生、みのり4組担任 笹原先生
2年1組	6年1組担任 三好先生、生活支援員 山下先生
2年2組	3年1組担任 安田先生、生活支援員 園田先生
3年1組	5年1組担任 杠先生、みのり3組担任 牟田口先生
4年1組	1年1組担任 藤松先生、みのり2組担任 服巻先生
5年1組	2年1組担任 末次先生、みのり1組担任 村山先生
6年1組	4年1組担任 武藤先生
6年2組	2年2組担任 牛島先生、教務主任 横尾先生



5年生に読み聞かせをする村山先生



3年生に読み聞かせをする牟田口先生



2年生にお話をする三好先生



6年生にアイスブレイキングのサイレントゲームを行う牛島先生



4年生とさいころトーキングを行う藤松先生

子どもたちは終始、和やかな雰囲気の中で、楽しい時間を過ごしながら、「人権」ということについて、しっかり考えることができていました。各学級とも最後は振り返りを行い、この授業を終わりました。ぜひ、ご家庭でも、どのような内容だったのかを子どもさんにお尋ねいただければと思います。

子どもたちの人権意識を高め、一層やさしい心を育み、金立小学校のめざす児童の姿の一つ「やさしい子ども」を実現するために年間を通して、人権教室に取り組んでいます。



1年生にお話をする岡先生



2年生に読み聞かせをする安田先生



電子黒板に映し出して5年生に読み聞かせする末次先生

経3年研の授業頑張っています！ 武藤晃大先生

4年1組担任の武藤晃大先生は新規採用から4年目の先生です。新規採用から3年経過した先生(つまり、4年目の先生)は、3年経験者研修(略して「経3年研」といいます。)を行なうこととなっています。その一環で、武藤先生は12月と1月に研究授業を行いました。12月21日(木)は「SNSやゲームと上手に付き合っていくために」という題材での学級活動の授業でした。4年1組の子どもたちに実施したアンケートの結果から子どもたちに課題意識をもたせ、SNSやゲームとのよりよい付き合い方を考えていく授業でした。また、1月18日(木)は算数の単元「面積のはかり方と表し方」の授業で、この日はL字型の図形の面積をどのように求めればよいかということを考える授業でした。両方の授業に共通するよさは、①子どもたちが大変意欲的であり、自らの関心を高めて楽しそうに授業に取り組んでいる点、②一人一台端末を子どもたちがまるでノートに鉛筆で文字を書くように使いこなしていて、学習活動充実のためのツールとして十分に機能している点、③一人一台端末などを使うことで、子どもたちのより質の高い「対話的な学び」が実現している点など、挙げれば他にもたくさんありますが、武藤先生の授業力と4年1組の子どもたちのやる気あふれる学びの姿はとてすばらしいと思いました。

金立小学校では、情報教育推進リーダーの武藤先生がパイロット的に一人一台端末などのICT機器を日常的に活用した授業実践を行っており、1月17日(水)の校内研では、12月の授業を模擬授業的に行いながらの職員研修も行いました。

今後なお一層、GIGAスクールを具現化していくように金立小学校も頑張ります。

武藤先生と4年1組の皆さん、お疲れ様でした。

